



しょうしょ

陽暦で7月7日頃を「小暑」と言います。今年は平年よりも早い梅雨入りでしたが、もう暫く梅雨は続きそうです。

さて、7月は「七夕」です。昔から1月7日、3月3日、5月5日、7月7日、9月9日は、「五節句」といって、大変縁起のいい日として大切にされてきました。七夕の7月7日は、願い事をすればきっと叶えられると昔の人は信じ、今から1500年も前から続けられてきたお祭りです。施設でも毎年、入所者様に短冊に願い事を書いていただき笹竹に飾っています。今年は、どんな願い事を書かれるのか楽しみです。



入所者様に、自然の中で花との触れ合いを通して気分転換をしていただくために梅雨の合間に市民の森へ散策に出かけました。全員の方をお連れすることは叶いませんでしたが、花菖蒲やアジサイが咲きほころんでいる風景を見られ、皆様のご満悦な笑顔を見ることができました。これからも外出できる機会を増やしていきたいと思えます。



## ご家族からの お手紙の紹介

今、ご家族様が直接の面会ができない中で、少しでも施設生活の様子をお知らせしようということで多床室とユニットで一月毎に職員が、入所者様の写真と日頃ケアをしながら生活状況について気づいたことや感じたことなどを近況の言葉を添えて送付しています。先日、いくつかのご家族から写真の事や長生園についてのお手紙をいただきましたのでご紹介させていただきます。

『5月のこいのぼり行事の事、写真同封して頂きました。長く会えないので、元気な様子に嬉しく思いました。これからも宜しくお願いします。有難うございました。』

『お便りありがとうございます。母の笑顔が何となく、やさしく、皆様への感謝の気持ちが表れて本当にうれしく思いました。これからも皆様あつての事です。感謝申し上げます。コロナ禍の中、本当にありがとうございます。』

『母のこと、親身になってお世話をして頂きありがとうございます。同封して頂いた写真と母の近況を見て安心しました。うれしくなりました。いろいろ、お手数をかけ申し訳ありません。どうぞ、これからもよろしく願い致します。』

『園だより「きずな」を楽しく拝見させていただきました。コロナ禍での日々、感染防止等大変なことと存じます。それにかかわらず代替え行事等で、利用者さん方楽しまれたことでしょう。感謝いたします。皆がワクチン接種でき、私共家族も接種出来たら面会出来るかな～と期待しています。よろしく願い致します。』

以上のような内容のお手紙でした。私たち職員にとってもご家族様からの温かい言葉をいただき日々の業務への励みとなりました。今後も入所様が、「自宅で過ごしているようだ」と感じられる生活環境作りとケアに努めてまいります。



## お知らせ

### 介護保険負担限度額認定申請のお願い

先日、施設より送付いたしました「介護保険負担限度額認定」の更新の時期が近付いております。(提出期限:7月16日(金))

送付いたしましたお知らせの中にも記載しておりましたが、申請が遅れたりしますと施設利用費(居住費・食費)が増額する場合がありますので間に合うように提出をお願い致します。  
※ 内容でお尋ねしたいことや分かりにくいことなどがありましたら、事務所の方に連絡をお願いいたします。

「令和3年度介護報酬改定に伴う料金体系の変更について同意書」を同封いたしております。何卒ご理解いただき7月23日(金)までに当園までご返信いただきますようお願い申し上げます。



## 7月のお誕生日



氏名	年齢	氏名	年齢
岩切 様	99歳	高妻 様	95歳
古本 様	92歳	霧野 様	91歳
井上 様	91歳	岡村 様	90歳
清水 様	87歳	塩川 様	84歳
佐々木 様	83歳	岡橋 様	73歳
平山 様	69歳		